

「STOP! ヒートショック」プロジェクトについて

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、今年度も「STOP! ヒートショック」プロジェクトによる取り組みを推進しています。「STOP! ヒートショック」プロジェクトとは、ヒートショックの認知度向上と対策の更なる普及・啓発を目的に、東京ガスが幹事企業となり2018年11月に立ち上げたもので、これまで協賛企業と共にイベント開催や啓発ツールの配布、公式ウェブサイト等を通じた発信活動を行ってまいりました。

2021年度は、ウェブを通じてより多くの方にヒートショック対策を訴求すべく、公式ウェブサイト(<https://heatshock.jp/>)のコンテンツ拡充と発信強化に取り組んでいます。

具体的には、公式ウェブサイト「おうちのおすすめ対策ポイント」(<https://heatshock.jp/map/>) ページの内容を大幅に充実させ、より詳しく宅内に潜むリスクと対策方法をご紹介します。さらに、ヒートショック対策をわかりやすく学ぶことができるパネルクイズキャンペーンを実施し、応募者の中から抽選で100名様に景品をプレゼントしました(2021年11月1日～2022年1月14日実施)。

また、ヒートショック対策に関する情報発信を拡大するため、自治体・消防等でのポスター掲示やリーフレットの配布等による訴求に加え、新たにTwitterによる発信を開始しました。



「STOP! ヒートショック」とは、ヒートショックに関する正しい理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避いただけるように、企業協働で推進する啓発活動です。



【公式ウェブサイトへのアクセスはこちらから】

東京ガスは、本プロジェクト活動を通じ、ヒートショックに関する正しい知識の普及に努めるだけでなく、安心な暮らしに役立つ、生活に密着した具体的な対策アクションの発信、温度のバリアフリー化の提案を行っています。東京ガスグループはこれからも、プロジェクト参加企業と連携し、ヒートショック対策の啓発を推進してまいります。

■ Twitter アカウント開設について

2021年度よりTwitter アカウント (https://twitter.com/SHSPJ_official) を開設しました。プロジェクトの活動に関するアナウンスは勿論、ヒートショックについて楽しく学べるオリジナル漫画を随時発信していきます。



ブカ太郎
@SHSPJ_official

「STOP! ヒートショック」プロジェクトのマスコットキャラクター「ブカ太郎くん」の公式アカウントだよ！プロジェクトの活動やヒートショックに関する情報を発信するよ。※プライバシーポリシーはこちら

hiromori.co.jp/privacy/

※協賛企業各社へのお問合せやリプライには対応できません

Translate bio

🌐 heatshock.jp 📅 Joined October 2021

【協賛企業】

幹事企業：東京ガス株式会社

株式会社コロナ、セコム株式会社、ダイキン工業株式会社/ダイキンHVACソリューション東京株式会社、TOTO株式会社、株式会社ノーリツ、パーパス株式会社、株式会社LIXIL、リンナイ株式会社、前澤リビング・ソリューションズ株式会社、株式会社パロマ

【協力企業】

パートナー：一般財団法人 日本気象協会

後援：一般財団法人 高齢者住宅財団、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会、一般財団法人 ベターリビング、一般社団法人 リビングアメニティ協会

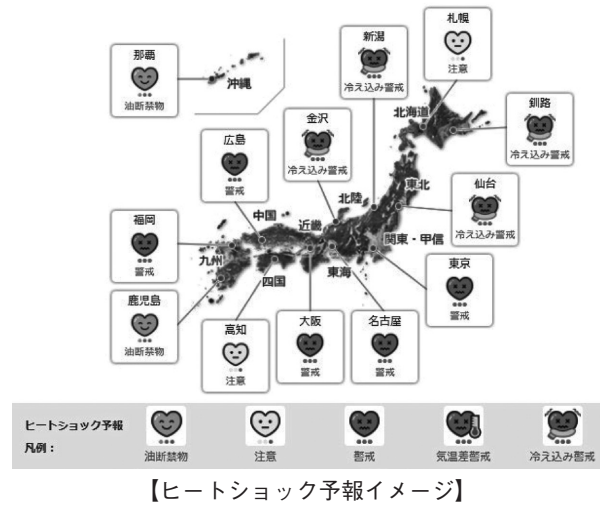
「STOP!ヒートショック」プロジェクトでは、更なる普及啓発のため、取り組みに共感いただける企業様の参加を募集しております。

■ヒートショック予報について

一般財団法人日本気象協会と東京ガス株式会社が共同開発した「ヒートショック予報」は、今年度も2022年3月末(予定)まで提供いたします。

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中でのヒートショックのリスクの目安を3ランク、5種類のアイコンでお知らせするものです。全国の市区町村約1,900地点の予報を「tenki.jp^{※1} (<https://tenki.jp/heatshock/>)」でご覧いただけるだけでなく、お客さまのお住まいに合った「ヒートショック予

報(パーソナル予報) (<https://hs-forecast.tokyo-gas.co.jp/HsForecastTop>)」をmyTOKYOGAS^{※2}でご覧いただくこともできます。お住まいの構造や設備等により健康への影響は異なりますが、入浴時には浴室や脱衣室を暖めるきっかけにいただき、安心して寒い冬もお過ごしいただきたいと考えております。



※1 一般財団法人日本気象協会の公式天気予報専門メディア

※2 東京ガスが提供するウェブ会員サービスで、毎月のガス・電気の料金や使用量等を確認することができる